

令和元年 7 月 23 日
大阪管区気象台

令和元年 7 月 17 日から 22 日にかけての梅雨前線と台風第 5 号 による大雨に関する中国・四国地方の気象速報

梅雨前線が西日本に停滞し、台風第 5 号が東シナ海を北上し朝鮮半島から日本海に進んだ影響により、大気の状態が非常に不安定となったため、中国・四国地方では非常に激しい雨となり、猛烈な雨を解析したところがありました。
この時の気象状況を気象速報としてまとめました。

【気象の概要等】

7 月 17 日に西日本に停滞していた梅雨前線は、19 日にかけて山陰沖まで北上し、この梅雨前線に向かって暖かく湿った空気が流れ込み、西日本は大気の状態が非常に不安定となったため、局地的に猛烈な雨が降りました。また、20 日から 21 日にかけては台風第 5 号が東シナ海から朝鮮半島を北上し、21 日夜には日本海で温帯低気圧に変わりました。この台風に向かって暖かく湿った空気が流れ込んだため、引き続き大気の状態が非常に不安定となり、非常に激しい雨が降り、また、猛烈な雨を解析したところもありました。

この雨の影響で、広島県で床下浸水 8 棟、愛媛県で床上浸水 4 棟、床下浸水 46 棟、高知県で床下浸水 1 棟の住家被害があり、高知県では 21 日に行方不明者 1 名の人的被害が発生しました。

【被害状況：広島県調べ（22 日 12 時現在）、高知県調べ（23 日 09 時現在）、愛媛県松山市調べ（23 日 11 時現在）】

なお、詳細は以下の URL からご覧になれます。

https://www.jma-net.go.jp/osaka/kikou/saigai/pdf/sokuhou/20190723_kanku.pdf

この資料は速報として取り急ぎまとめたものです（23 日 15 時現在）。そのため、後日内容の一部訂正や追加をすることがあります。

問合せ先：気象防災部 防災調査課 担当 山本
電話 06-6949-6308 FAX 06-6944-2121